

Town News  
04 LED 街路灯で市道六栄線を明るく  
町が玉名市にソーラー付き LED 街路灯を2基寄贈



目録を手にする中逸町長と高寄市長（右）

町から玉名市（高寄哲哉市長）へのソーラー付き LED 街路灯寄贈式は10月26日、玉名市役所で行われ、中逸町長より高寄市長へ目録が贈呈されました。これは同市が行う六栄地区から大野下間の道路拡幅工事開始に伴い、町内から大野下駅利用者も多いため、夜間交通の安全性の向上を目的に寄贈されるものです。中逸町長は「道路拡幅工事が行われることは町としても大変感謝しています。今後も交通状況の改善が図られ、街路灯設置により夜間時の安全性が向上されることを期待しています」と述べました。

Town News  
05 大地の恵みに感謝して  
清里小学校で稲刈り体験



力を合わせて自分たちの手で収穫する児童たち

清里小学校（杉村正直校長）では10月25日、稲刈りが行われ、全校児童で力を合わせてもち米を収穫しました。

初夏の田植えから稲の成長を見守り続けてきた児童たちは、収穫できることに感謝しながら、自分たちの手で稲穂を一束一束丁寧に刈り取っていきました。

初めて稲刈りを体験した1年生の副島一乃さん（建浜区）は「上手にできました。楽しかったです」と笑顔を見せていました。

Town News  
06 中学生が堂々と英会話を披露  
町国際交流友の会「英語発表会」



身につけた英会話を披露する生徒たち

長洲町国際交流友の会（徳田美津子会長）主催の「第6回英語発表会」は10月27日、町中央公民館で行われ、長洲・腹栄両中学校の生徒が英会話を披露しました。

発表会は、英語学習の成果を発表する機会として同会が毎年実施しているもので、同日は暗唱・スピーチの部に13人が出場。生徒たちは、緊張した面持ちながらも、学習で身につけた英語を堂々と披露しました。ALT（外国語指導助手）のヴァレリア先生とホーリー先生も審査員として参加。後日に暗唱大会を控えた生徒たちに、発音などの指導のほか、「自信を持って大きな声で話すこと」「笑顔を忘れないこと」などアドバイスとエールを送りました。

Town News  
01 西尾果連さん（腹赤区）が6連覇、田頭弘紳くん（平原区）が2連覇  
第45回熊本県城北地区柔道選手権大会



連覇を果たした西尾さん（中央）、田頭くん（右）と3位に入賞した荒木さん

腹赤小学校6年の西尾果連さん（腹赤区）、田頭弘紳くん（平原区）（長洲柔道塾所属）は、山鹿市総合体育館で開催された第45回城北地区柔道選手権大会（県柔道協会・熊日・県城北地区柔道協会主催）で西尾さんは小学6年女子の部で6連覇、田頭くんは同男子6年の部で2連覇に輝きました。また荒木心海さん（高田区）は4年女子の部で3位入賞を果たしました。6連覇した西尾さんは「小学生の全ての階級で優勝できて本当にうれしいです」と話し、2連覇の田頭くんは「自分の柔道ができて優勝することができました」と話し大会を振り返りました。

Town News  
02 皆さんが利用する場所をキレイに  
（社）シルバー人材センターがボランティア清掃



施設を清掃するシルバー人材センターの皆さん

（社）シルバー人材センター（大山真理子理事長）は10月19日、ボランティア清掃活動を行いました。同活動はシルバー人材センター事業普及啓発月間の一環としてボランティア活動が毎年行われているものです。同日は早朝から約100人が参加。町内公共施設であるながす未来館、町民研修センター、町中央公民館、健康福祉センターほか古城区、腹赤保育所園庭の清掃を行いました。

参加者からは「普段使っているところがキレイになり大変よかった」「早朝から掃除をして気持ちのいい汗がかけました」などの声が聞かれました。

Town News  
03 地域の伝統を肌で感じて  
腹赤小学校で清源寺神楽体験学習



神楽に使われる太鼓に興味津々の児童たち

町無形文化財である清源寺神楽を学習、体験して町の伝統文化に触れることを目的とした清源寺神楽体験学習は10月19日、腹赤小学校（村田二昭校長）で行われました。同体験学習は教育委員会の地域コーディネーター育成・活用事業の一環として行われたものです。同日は小学3年生34人が参加して清源寺神楽保存会（楠田源志会長）から神楽の歴史を写真や映像で学びました。体験学習では実際に神楽に使われる笛や、太鼓に触れて吹いたり叩いたりして、町の伝統文化を楽しく学ぶ様子が見られました。

Town News **10** 税を考えるきっかけに  
 (社)玉名法人会長洲地区が租税教育用下敷きを配布



下敷きを贈呈する市原長洲地区長(中央)と高森玉名税務署総括国税調査官(右)

(社)玉名法人会長洲地区(市原一廣地区長)は11月7日、高森雄次玉名税務署総括国税調査官とともに町教育委員会(今村義隆教育長)を訪れ、租税教育用下敷きを贈呈しました。これは、租税教育の環境を整えて地域社会に貢献することを目的に国税庁主催「税を考える週間」の一環として行われているものです。全国の各法人会で昭和55年から随時実施され、同法人会でも荒尾・玉名地区の全校で行われています。贈呈された下敷きは租税教育用下敷きとして、同委員会を通じて町内の中学3年生に配布されました。

Town News **11** 作文を通じて税への理解を深める  
 税作文で町内2中学生と長洲中学校が受賞



受賞した田尻さんと福田さん(右)

税を考える週間実行委員会が募集した「平成24年度中学生の税についての作文」の表彰式は11月17日、玉名市で行われました。作文募集は中学生に税への関心と理解を深めてもらうことを目的に、同委員会が毎年行っているものです。本年度は、荒尾・玉名郡市内の中学校16校から2,215点の応募があり、29作品が選ばれました。町内受賞者は以下のとおりです。

- ◆長洲町長賞 「増税をきっかけに考えたこと」  
 腹栄中学校3年 福田 史恵さん(清源寺区)
- ◆長洲町教育長賞 「税金との関わり」  
 長洲中学校3年 田尻 菜緒さん(下本区)
- ◆全国納税貯蓄組合連合会感謝状 長洲中学校

Town News **12** 水の大切さをポスターにして  
 「水または地下水に関するポスター」で町内小学生9人が入賞



特選を受賞した浜田佳奈さん

荒尾・長洲地域地下水利用対策協議会が募集した「水または地下水」に関するポスター71作品の中から腹赤小学校6年の浜田佳奈さん(清源寺区)が特選を受賞しました。これは限りある貴重な資源である「水」に子どもの頃から関心を持ってもらおうと同協議会が毎年募集しているもので、浜田さんは6年連続の入賞に輝きました。そのほか受賞者は以下のとおりです。

◆特選	◆佳作
腹赤小 6年 浜田佳奈さん(清源寺区)	長洲小 2年 成瀬一應くん(大明神区)
◆入選	長洲小 2年 織田大和くん(大明神区)
長洲小 2年 荒木翔瑛くん(下東区)	長洲小 2年 草野光月くん(大明神区)
清里小 1年 小山えんさん(東荒神区)	長洲小 2年 藤末佳奈さん(大明神区)
腹赤小 3年 馬場 蓮くん(清源寺区)	長洲小 2年 遠原心愛さん(宝町区)

Town News **07** iPadに触れて楽しむ  
 町ふれあいセンターで高齢者向けiPad講習会を開催



iPadに熱心に取り組む受講者の皆さん

高齢者向けiPad講習会は10月30日、町ふれあいセンターで行われ、参加した27人はタブレットコンピュータであるiPadに触れてその感触を楽しみました。同講習会は町が介護予防事業の一環として、株式会社インターリンクの協力の行ったもの。参加者はiPadを使って脳トレやパズルあそび、互いに電話をして会話をを行うなどを体験しました。参加者からは「初めて触ったけど、楽しくゲームができた」「これからも触れる機会があればうれしい」などの声が聞かれました。

Town News **08** 長洲町剣友会Aチームが3位入賞  
 第32回玉名郡剣道大会



3位に入賞した長洲剣友会

第32回玉名郡剣道大会(玉名郡剣道連盟主催)は11月3日、和水町菊水中学校体育館で開催され、長洲町剣友会Aチームが小学生男子の部で3位に入賞しました。同大会はリーグ戦で勝ち上がったチームによるトーナメント方式で進み、同会Aチームは準決勝で敗退。次の3位決定戦で勝利し入賞を勝ち取りました。主将を務める松永大和くんは「優勝できなかったのが悔しかったけど、みんなで入賞できたのでうれしかったです。次の大会では優勝を目指します」と次の大会への抱負を語りました。

Town News **09** 田頭弘紳くん(平原区)が初出場で初優勝  
 第33回園田勇杯少年柔道大会



優勝した田頭くん(右)と入賞した田島くん

第33回園田勇杯少年柔道大会(同実行委員会主催)は10月14日、柳川市民体育館で行われ、腹赤小学校6年の田頭弘紳くん(平原区)が6年生の部で優勝を飾りました。同部は九州・山口から出場した60団体から各2人ずつ選抜して行うトーナメント戦。田頭くんは107人の出場者から勝ち進み初優勝を果たしました。同大会幼児の部では田島元輝くんも48人中3位入賞を果たしました。田頭くんは「楽な試合ではなかったけど、オール一本勝ちで優勝できてうれしかったです」と思いを話しました。

Town News **16** 陶器で山口耕三・美子さん夫妻がそれぞれ受賞  
第9回 天草大陶磁器展 / 第30回 ぐらしの工芸展2012



上段 受賞した山口さん夫婦  
下段 藤原恵洋賞に輝いた「小代流掛大皿」(左)と県伝統工芸館賞に輝いた「六角布目鉢A・B」

11月1日から5日に開催された第9回天草大陶磁器展(天草市・天草大陶磁器実行委員会)で山口耕三さん(葛輪区)が審査員賞にあたる藤原恵洋賞を、第30回ぐらしの工芸展2012(熊本日日新聞社主催)で妻の美子さんが準グランプリにあたる県伝統工芸館賞をそれぞれ受賞しました。

耕三さんが同陶磁器展で受賞した「小代流掛大皿」は直径48cmの大皿に小代焼の伝統技法である「流し掛け」をほどこしたものの。審査員からは民芸の分野で迫力があって素晴らしいとの評価を受けました。

妻の美子さんが同工芸展で受賞した「六角布目鉢A・B」は粘土を板状に伸ばして組み合わせて作成する「たたら作り」で作られています。

受賞を受けて耕三さんは「入賞できるとは思っていなかったのびっくりしました。受賞させていただきとてもありがたいですね」と話し、妻の美子さんは「受賞できたことはこれからの励みになります。これからも製作を続けていきたいです」と喜びを話しました。

Town News **17** 私ができることは伝えていくこと  
荒木七海さん(高田区)が学校代表として被災地を訪問



上段 学校代表として被災地を訪問した荒木七海さん  
下段 被災地の状況を伺う様子(左)と被災地に住む中学生との交流の様子

大牟田中学校(森裕美校長)2年荒木七海さん(高田区)ほか5人は学校を代表して11月1日から3日まで宮城県石巻市、南三陸町などを訪問して被災地研修を行いました。以下の文章は荒木さんに被災地を直接目で見て感じたこと、これからの思いを作文にしたものです。(ほぼ原文掲載)

し北のずし し被しでそつまりた先とも仙は  
ての力にて私て災てしれたし除く生か、野空東が  
頑状はは被は地いたぐなたかさ一ぼ原港北東  
張況わい災一るがる。らん。れん。こ。が。か。つ。北  
つをずらさ日気今場しいて私であこと。ら。ら。て。行  
て伝か。れ。た。も。持。回。所。か。に。想。は。何。っ。こ。ん。広。ら。て。何。行  
い。え。で。ま。早。ち。の。が。し。本。像。こ。も。ど。が。車。も。つ  
た。メ。が。ん。の。被。表。害。り。と。当。に。だ。災。当。て。移。な。て  
い。ッ。で。町。災。れ。と。ま。こ。何。ま。が。ね。け。当。り。い。動。い。最  
で。せ。こ。し。の。地。だ。向。し。ろ。も。せ。れ。ど。時。ま。る。し。ん。だ。に。思  
す。ん。れ。た。復。の。と。き。た。ど。あ。ん。き。と。：。は。せ。だ。て。だ。思  
。ジ。か。興。復。思。合。こ。り。の。私。が。ん。け。い。思  
。ヤ。ら。私。を。興。い。お。そ。ろ。ま。し。山。に。今。れ。で。で。た。で。つ  
。一。は。一。願。、。ま。う。れ。復。せ。た。が。言。は。き。し。建。と。し。た  
。と。東。人。わ。そ。す。と。は。興。ん。あ。い。取。が。た。物。き。た。

Town News **13** 大地の恵みで地域交流  
みのりの里まつり



地域の人たちと一緒に餅にあんこを入れる児童たち

清里小学校(杉村正直校長)で毎年恒例の「みのりの里まつり」は11月17日、同小学校体育館で行われました。同日は雨にもかかわらず清里小学校児童をはじめ保護者、清里保育所の園児や地域の人たちなど約260人が参加。児童が自分たちで田植えをして収穫したもち米を使って地域の人たちと一緒に餅つきをしたり、アトラクションが行われたりと、子どもからお年寄りまで会場は大いに盛り上がりました。

同小4年の元村輝くん(梅田区)は「お餅はとてもおいしかったです。自分たちで育てたかきがありました」と喜びを話しました。また、児童からの感謝を込めて、作成された餅は地域でお世話になっている人たちにも届けられました。

Town News **14** 6年生の部、5年生の部、ともに六栄小が優勝  
第18回長洲有明ライオンズクラブ小学生サッカー大会



懸命にボールを追いかける選手たち

第18回長洲有明ライオンズクラブ小学生サッカー大会(同クラブ、町サッカー協会主催)は11月23日、金魚と鯉の郷広場で開催されました。同大会は町内小学校の親睦と技術交流を目的に行われ、同日は秋空の下で勝利に向かう選手たちのはつらつとしたプレーが見られました。大会終了後にはロアッソ熊本によるサッカー教室も開催されました。なお、大会結果は次のとおりです。

- |          |         |
|----------|---------|
| <6年生の部>  | <5年生の部> |
| 優勝 六栄小学校 | 六栄小学校   |
| 2位 腹赤小学校 | 腹赤小学校   |

Town News **15** 食を通じて自然の恵みに感謝  
ながす地域活動が「食育」研修会を開催



互いに協力しながら料理を行う参加者たち

畑で収穫された野菜を使用した調理をして「食」を考える「食育研修会」は11月25日、すこやか館で行われました。同研修会はながす地域活動(増岡美智子会長)が中心となり、収穫された野菜を調理して食べることで自然の恵みに感謝する心を育てる「食育」の一環として毎年行われているものです。同日は約15人が参加。「大根ステーキ」や「さつまいもとカボチャのスープ」など、収穫された野菜をふだんに使用した料理が作られました。増岡会長は「いいものが収穫できました。この研修会を通じて皆さんが食に感謝するいい機会になってくれればうれしいですね」と話しました。

## 出町区 ヘチマ品評会



品評会の様子 / ヘチマを使った  
ランプや化粧水も制作

出町区（鹿本隆彦区長）では、10月30日「ヘチマ品評会」を開催しました。品評会には、各家庭で育てられた自慢のヘチマ17本が出品され、大きさや形などを見比べながら審査が行われました。

鹿本区長は、「初めての取り組みでしたが、ヘチマの成長を互いに報告するなど、コミュニケーションの一つになっていました」と話していました。

## 赤田区 レクリエーション大会



ルーレットゴルフに挑戦する区民の皆さん

赤田区（小柳和之区長）では11月11日、公民館でレクリエーション大会を開催、約40人が参加しました。あいにくのお天気となった同日は、予定していたグラウンドゴルフ大会に代わり、室内でルーレットゴルフやスカットゴルフが行われました。

小柳区長は、「初めての競技でしたが、室内でも白熱した試合が繰り広げられ、大変盛り上がりました。また挑戦したいですね」と話していました。

## 向野区 イキイキふれあいサロン敬老会



講話に耳を傾ける参加者の皆さん

向野区（浦田計廣区長）では10月21日、区内の高齢の皆さんを地域福祉センターに招待して「イキイキふれあいサロン敬老会」を開催しました。同日は約50人が参加し、講話やゲームのほか、踊りや喜劇の披露など、笑顔のあふれる一日になりました。

浦田区長は「区民の皆さんには、炊き出しや運営に多くのご協力をいただき、心から感謝しています」と話していました。

## 宝町区 グラウンドゴルフ大会



はつらつとプレーを楽しむ区民の皆さん

宝町区（小裏勝廣区長）では10月29日、グラウンドゴルフ大会を開催しました。同日は区民約20人が参加し、和やかな雰囲気の中でプレーを楽しみました。また、大会後のお茶会では、大会を振り返りながら話が弾みました。

小裏区長は、「多くの区民の皆さんに参加してもらい、楽しいひと時を過ごすことができました。今後も区民ふれあいの恒例行事として継続していきたい」と話していました。